

霧島山のめぐみめぐる

# えびの

広報

1  
2018  
JAN  
vol.615

山と水、米と肉。温泉と四季のまち。

Ebino city  
Public relations



## 今月の掲載記事

年頭のあいさつ  
平成 30 年えびの市成人式  
えびの地震  
CIVIC NEWS  
まちのわだい

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、希望に満ちた新春をお迎えのことと、心からお慶び申し上げます。

昨年は、あなたのイチオシ道の駅グランプリでの道の駅えびのの九州1位獲得や、第11回全国和牛能力共進会において宮崎県日本一3連覇に本市の出品牛も大きく貢献するなど、うれしい話題が多い年となりました。これは、各関係者を中心に、市全体でえびのの魅力を最大限に引き出していただいた結果であると誇りに感じております。

また、移住者数が増加していることや、ふるさと納税も好調で、市外からの注目度が上昇しております。昨年4月にはえびの市起業支援センターを開設し、起業家等の誘致・育成・創業支援を行うことで、地域経済の活性化が図られております。畜産分野においても、近年母牛頭数が増加傾向であり、将来のさらなる畜産振興に期待が高まっております。農業全体の粗生産額も上昇していることから、本市の基幹産業である農業の生産力が向上しているものだと感じており、本市の底力に

無限の可能性を感じた次第であります。

さらに、先般、肥薩線が日本の20世紀遺産20選に選定されました。付加価値を高め、磨けば光る潜在能力が本市にはまだまだございます。このような特有の資源を守り、有効活用を図ってまいります。

本年は、これまで以上に市民の皆様と協力し本市の魅力を磨き上げていく所存です。交流人口拡大と観光産業化を図るため、アウトドアビジターセンターの開設を予定しております。地域経済発展につながる産業団地につきましても、着実に前進していると実感しており、実現に向け加速させていきたいと考えております。3期目にあたり、これまでの取り組みをさらに充実させ、積極的に新しいことへチャレンジし、市民の皆様が成果を実感できる市政運営を進めていく所存です。

結びに、本年もこれまでどおり変わらぬご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げます。皆様にとりまして健やかで穏やかな年となりますようお祈りいたします。年頭のあいさつといたします。



えびの市長  
**村岡 隆明**  
Muraoka Takaaki

# 年頭のあいさつ



緒方沙希さんと前原昂平さん



外赤和子さん



今別府麻生さん



辻亮吾さん



# 平成30年 えびの市成人式 大人への新たな一歩

平成30年成人式が、1月5日、市文化センターで行われました。式には、はかまやスーツ、振袖姿に身を包んだ新成人158人（男86人、女72人）が参加しました。

式では、今別府麻生さん（真幸中出身）が市民憲章を朗読。外赤和子さん（飯野中出身）が成人証書と記念品を受け取りました。

式辞で村岡市長は「皆さんには無限の可能性が広がっています。その花が開くよう頑張ってください」と新成人にエールを送りました。

新成人代表として辻亮吾さん（飯野中出身）が「これまで育てていただいた家族に感謝して、仲間と力を合わせて自己実現に向けて努めていきます」と意見発表しました。

また、前原昂平さん（上江中出身）と緒方沙希さん（加久藤中出身）が感謝と誓いのことばを述べました。

式典終了後、会場では、加久藤小学校4年生による合奏・合唱や小倉里恵さんのエレクトーン演奏に合わせ、ふるさとであるえびの市の紹介と新成人の中学校時代の写真や恩師からのメッセージがスクリーンに流されました。会場には、懐かしい恩師などの写真がスクリーンに映るたび歓声があがっていました。



# えびの地震

昭和43年2月21日午前8時51分に宮崎、鹿児島、熊本3県の県境付近を震源とするマグニチュード5.7の地震が発生しました。その揺れは九州全域で人体に感じるほどで、震源地の真幸地区では震度5の強震を観測し、窓ガラスは割れ、ブロック塀の倒壊、道路は地割れし、川の堤防には亀裂が生じるなどの被害が生じました。

この地震の約2時間後の午前10時45分には本震といわれるマグニチュード6.1、最大震度6の烈震が発生しました。有感区域は九州全域と四国の一部まで及びました。この地震は同年2

月22日気象庁により「えびの地震」と命名されました。

被害が最も大きかったのは真幸地区です。京町を中心に直径約8kmの範囲が被害激甚地域となり、京町、浦、柳水流、弊田、亀沢の各地域では、家屋の全半壊やがけ崩れ、山崩れが発生し、また、鉄道、道路、橋、河川なども大きな被害を受けました。

この地震の後、震度1から3程度の余震が続き、翌22日には、震度5の強震が発生しました。そして、3月25日には、震度5の強震が2回続けて発生し、被害は加久藤、飯野地区まで拡大しました。

## ■被害状況

### ○人的被害

- ・死者3人（鹿児島県）
- ・負傷者35人
- ・罹災世帯数3477世帯

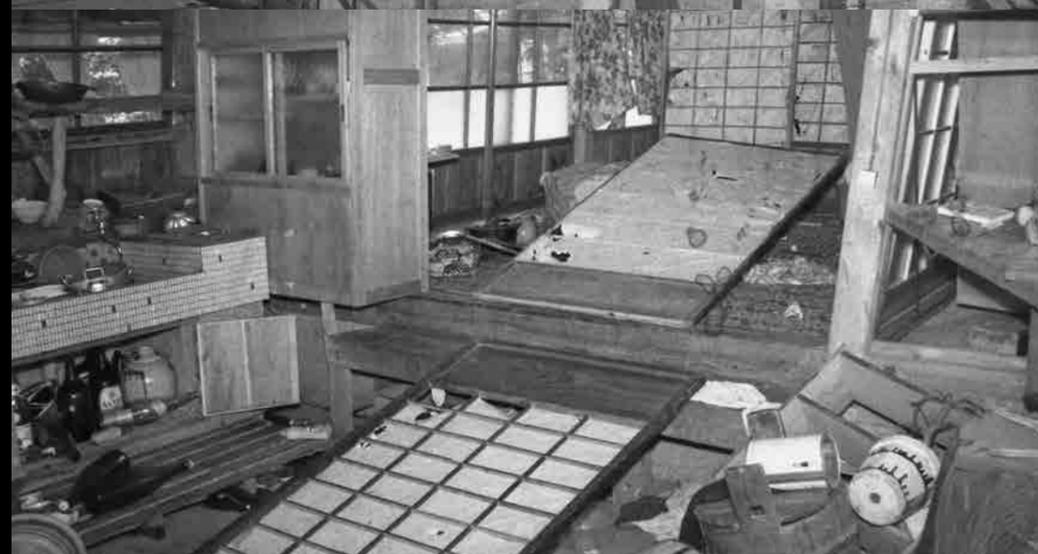
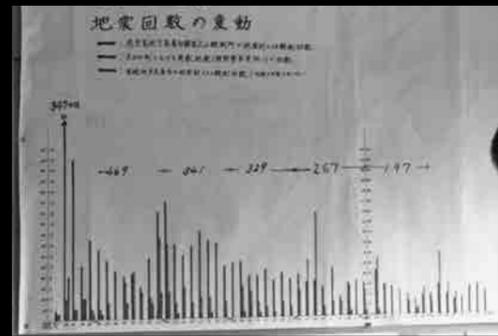
### ○建築物被害

- ・住家 全壊498戸 半壊1278戸 一部損壊4866戸
- ・非住家2199棟

### ○交通被害

- ・鉄道3箇所
- ・道路226箇所
- ・橋梁22箇所
- 耕地の埋没57.3ヘクタール
- 山腹崩壊328箇所

この地震から50年になろうとしています。振り返ってみて、防災について今一度考えてみましょう。



[えびの地震の記憶]





加久藤まちづくり協議会が行った防災訓練

# 「自助」と「共助」で備える

地震などの災害による被害をできるだけ少なくするためには、一人一人が自ら取り組む「自助」、地域や身近にいる人同士が助け合って取り組む「共助」、国や地方公共団体などが取り組む「公助」の連携が重要だといわれています。

## 一人一人が取り組む

防災対策には、十分とか絶対大丈夫というものはありません。一人一人が、自分の周りにどのような災害の危険が及ぶのかを考え、その被害をできるだけ少なくするために必要な対策を講じることが重要です。

広報えびのでは、これまで平成29年7月号から「えびの地震から50年」で一人一人が取り組める「自助」についてお伝えしてきました。今一度確認をしてください。

## 地域で助け合う

「共助」は、地域や身近にいる人同士が助け合うことです。

一人一人が地震などの災害に必要な対策を行っていても限界があります。災害時に自分や家族が困難な状況に

陥ったとき、頼りになるのは近所の知人や友人などです。

大規模な災害が発生したとき、消防署や自衛隊などの救助隊が救助してくれますが、道路の寸断や緊急度の違いなどで救助が困難な場合があります。そういう時には、近所や地域の人達が力になります。いざというときのためにも、普段から地域のコミュニケーションに積極的に参加して、地域の人たちとのコミュニケーションを図るよう心がけましょう。

また、地域で防災訓練等が行われるときには積極的に参加しましょう。地域には一人暮らしの高齢者や体に障がいのある人などさまざまな人が住んでいます。また、思いもよらないところに危険な場所があります。

どのような助けが必要で、どのようにすれば危険を回避できるのか、そしてどのように対策をすればよいかなどを地域の皆さんで理解することが重要です。

**問** 市基地・防災対策課 基地・防災対策係

☎ 35・1119 (直通)

## Interview

<sup>ゆきよし</sup>  
白川幸美さん(溝ノ口地区 91歳)

私は、当時、えびの町役場に勤めていました。出勤した後、まもなく地震が発生したのを覚えています。地震後、一旦自宅へと帰りました。単車で通勤していたのですが、雪が降っていて、単車を押して帰ったのを覚えています。単車を押しながら家族のことが心配でしたが大丈夫でした。

その後、災害対策のため真幸支所に詰めていましたが、建物は危険だということで、駐車場で暖を取りながら一晩過ごしました。地震への緊張感があったのでしょうか。寒さを感じる事が無かったのを記憶しています。



竹下幸一さん(下大河平地区 84歳)

私は、当時、自衛隊都城駐屯地の第43普通科連隊に所属していました。

地震当日は、都城の駐屯地へ朝一番の列車でえびのから出勤しました。都城にいたのでえびのの状況は分かりませんでした。その後、駐屯地で待機していましたが、災害派遣の要請があったので、現地に派遣されました。

石垣やブロック塀などが壊れてひどい状況だったのを記憶しています。

給水と炊き出し支援、避難者のテント設営作業を行いました。今とは違って支援体制が整っていない中での活動でしたが、必死になって活動したことが印象に残っています。



山下大八さん(飯野麓地区 82歳)

私は、地震の後に、京町で散髪のボランティアを行いました。飯野の理容組合で手助けしたいという話し合いがあって、希望者が参加しました。テントの内外で誰でも無料で行いました。利用した皆さんの散髪が終わった後のほっとした顔を覚えています。

飯野でも地震で揺れてお店の棚の道具が倒れましたが、真幸に行ってブロック塀などが崩れているのを見て驚きました。

少しでも力になろう、一人でもきれいにしてあげたいという一心で休憩やお昼も取らずに行ったことを覚えています。



えびの町内での死者は1人も出なかったとはいえ、「えびの地震」は町民の生活に多大な影響を及ぼしました。その記憶を風化させることなく後世に伝えるため、えびの地震を体験された人に当時の状況や心境などをお聞きしました。

## 2月は家畜防疫強化月間です 徹底しましょう 「家畜防疫対策」

国内において、PED(豚流行性下痢)の発生や死亡野鳥による高病原性鳥インフルエンザウイルスが確認されています。

一方、海外では依然として口蹄疫の発生が確認されています。

### 【口蹄疫】

平成29年4月、5月、9月から12月に中国、4月、7月から9月にモンゴル、10月にロシアで口蹄疫の発生が確認

されています(平成29年12月22日現在)。

また、平成29年3月以降、近隣国である韓国では発生情報の確認はありませんが、平成30年2月に平昌で冬季オリンピックが開催されることから、人や物の動きが活発になり、日本へ侵入する可能性が極めて高い状況になると思われます。

### 【鳥インフルエンザ】

鳥根県では、死亡野鳥にお

いて高病原性鳥インフルエンザが7件確認されています(平成29年12月20日現在)。

また、韓国では平成29年11月以降、9農場で高病原性鳥インフルエンザの発生が確認されており、野鳥のふん便においても8件確認されています(平成30年1月4日現在)。

養鶏農家の皆さんは、再度、防鳥ネットの確認と補修、捕獲器、忌避剤、殺鼠剤の設置、鶏舎周りの石灰散布など最大

限の防疫体制を整えてください。

### 【豚流行性下痢および豚コレラ】

全国では、平成29年9月以降、4県6農場で豚流行性下痢の発生が確認されています(平成29年12月21日現在)。

また、ロシアでアフリカ豚コレラの発生が拡大しており、国内に侵入するリスクが高まっている状況です。

畜産農家の皆さんは、飼養衛生管理基準を順守し、野生動物の侵入防止や畜舎の清掃・消毒、立入者記録簿の記入、農場内外の長靴の履き替え、踏込消毒槽の点検を徹底し、防疫対策の強化に努めてください。

また、毎月20日は消毒の日となっております。地域での一斉消毒の取り組みなど、関係者が一体となった防疫対策を徹底しましょう。

岡市畜産農政課 畜産振興室  
☎ 35・3744(課直通)



防疫対策のため消毒等を徹底しましょう



鶏舎や建物周りなどに石灰を散布してください

## マイナポータル 運用が段階的に開始されます

マイナポータルは、政府が運用するオンラインサービスです。えびの市では、2月以降、子育てに関する行政手続きがワンストップできます。また、来年度以降は、市からのお知らせを自動的に受け取ることができるようになる予定です。

### ■マイナポータルを利用するには

マイナポータルを利用する

にはマイナンバーカード、ICカードリーダーライター、パソコン等が必要です。

マイナンバーカードは市民環境課の窓口にて無料で申請することができます。申請時に必要なものは、通知カード、本人を確認できるもの(運転免許証等)です。写真は市民環境課窓口で撮影しますので不要です。

### ■子育て関係手続きの電子申

には

請が2月から開始されます

児童手当、保育、母子保健に関する手続きで、2月から電子申請が可能になるのは左のとおりです。申請の内容によつては、窓口での手続きや、

添付書類が必要な場合がありますので、あらかじめご了承ください。  
岡市福祉事務所 子育て支援係  
☎ 35・3738(直通)

### ○マイナポータルで利用できる主なサービス

サービス項目	サービス内容
自己情報表示(あなたの情報)	行政機関等が保有するあなたの個人情報を検索して確認することができます。
お知らせ	行政機関等から配信されるお知らせを受信することができます。
サービス検索・電子申請機能	子育てに関するサービスの検索やオンライン申請(子育てワンストップサービス)ができます。申請内容によっては、従来どおり市窓口での手続きや添付書類が必要な場合があります。
情報提供等記録表示	あなたの個人情報を、行政機関同士がやりとりした履歴を確認することができます。

### ○子育てワンストップサービスでの電子申請(2月開始予定)

項目	手続名
児童手当	児童手当の受給資格および児童手当の額についての認定請求
	児童手当等の額の改定の請求および届出
	児童手当等の現況届
	受給事由消滅の届出
	未支払の児童手当等の請求
	児童手当等に係る寄附の申出
	児童手当等に係る寄附変更等の申出
保育	受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の申出
	受給資格者の申出による学校給食費等の徴収等の変更等の申出
	支給認定の申請
母子保健	保育施設等の利用申込
	保育施設等の現況届
母子保健	妊娠の届出

# CIVIC NEWS

市政ニュース

## 第7回第九でえびのを元気に公演 響きわたる歌声

12月10日、市文化センターで「第九でえびのを元気に」公演が行われました。これは、市文化センター指定文化事業として、市民グループのえびの第九を歌う会が行ったものです。今回で7回目の公演となります。公演には、招待独唱者や歌う会など約100人が出演し、これまでの練習の成果を披露しました。公演は2部構成で行われ、第一部ではクレオパトラを題



ミュージカルで熱演する団員

材としたミュージカル、第二部ではベートーベンの交響曲第九番第四楽章「歓喜の歌」が披露されました。会場には、市内外から約500人が来場しました。客席を埋め尽くした観客からは、惜しめない拍手が送られ、「ブラボー」と称賛の声があふき上がっていました。☎ 35・3719（課直通）



素晴らしいハーモニーを披露しました

## えびのヒカリテラスイルミネーション点灯式 穏やかに光る竹ツリー

12月10日、市文化センターで「えびのヒカリテラスイルミネーション点灯式」が行われました。これは、市民提案型事業を活用し、えびのヒカリテラス実行委員会が冬のえびの遊び場を提供したいという目的で行ったものです。点灯式では、加久藤中の吹奏楽部のマーチングバンド、飯野中・飯野高校の吹奏楽部の合同による演奏、えびの第九を歌う会のクリスマスソ



宇宙をイメージして作られた竹ツリー

ング合唱が披露されました。また、来場者には、ホットチヨドリリンクが振る舞われました。来場者は、優しく光る竹ツリーを背景に思い思いの写真撮っていました。イルミネーションは、12月10日から24日まで点灯され、癒しの空間を演出していました。☎ 35・1118（直通）

## 弾道ミサイルを想定した避難訓練 落ち着いた行動で対処

12月18日、加久藤中学校で弾道ミサイルを想定した避難訓練が行われました。これは、弾道ミサイルについての情報が伝達された場合、生徒や職員がとるべき行動への理解を促すことと、今後市内各小中学校で同様に実施する避難訓練の参考にするために実施されたものです。訓練には、加久藤中学校生徒と職員約140人が参加しました。訓練では、ミサイル発射情報を放送した後、建物の中に



教室の中央で頭と首を守る姿勢をとる生徒

避難するよう指示が出されました。生徒たちは指示に従って、部屋のカーテンを閉め、部屋の中央に集まり、頭と首を守る姿勢をとっていました。三森結莉乃さん（加久藤中3年）は「最初の放送のときにパニックになりましたが、指示を聞いているうちに落ち着くことができました。正しい行動をとることができたと思います」と話していました。☎ 35・3721（課直通）

## 第8回市町村対抗駅伝競走大会 力の限りを尽くす

1月8日、宮崎市で、第8回宮崎県市町村対抗駅伝競走大会が行われました。これは、駅伝の競技力向上や競技人口拡大とともに、市町村間の交流を通して地域活性化につなげることを目的に行われているものです。駅伝は、宮崎県庁をスタート・フィニッシュ地点とする12区間39・2kmで行われ、県内全26市町村から過去最多の46チームがエントリーしました（市郡の部は21チーム）。



号砲とともにスタートダッシュする選手

曇り空の下、選手たちは河野宮崎県知事の号砲に合わせ、一斉に元気よく飛び出してきました。治道には市民や関係者など多くの人が人垣をつくり、のぼり旗を振るなどして応援していました。えびの市は、2時間20分50秒で、市郡の部で第19位、総合順位は第30位でした。☎ 35・3719（課直通）



## 市内各地で竹はしらかし 一年間の無病息災を願う

1月3日から7日にかけて、市内各地の田んぼや河川敷で「竹はしらかし」が行われました。京町自治会では、1月6日に京町川内河川敷で行われました。竹はしらかしは、一年間の無病息災を願って行われているものです。組んだ竹のやぐらで門松やしめ縄などを燃やします。焼いた竹を持ち帰り、家に立てかけておくと魔よけになるといわれています。



## シルバー人材センターがしめ縄を寄贈 すがすがしい新年を

12月25日、公益社団法人えびの市シルバー人材センターが市役所にしめ縄を送りました。これは、新年を気持ちよく迎えてほしいと贈られたものです。市役所で、同センターの田中敏治理事長が副市長へしめ縄を手渡しました。贈られたしめ縄は、田中理事長と同センター会員の藤嶋勉さんによる手作りのものです。田中理事長は「市民の皆さんに新年をすがすがしい気持ちで迎えてほしいです」と話していました。

11月30日から12月2日に、宮崎県立美術館で第51回さんさんクラブ作品展が行われました。これは、県内の老人クラブ会員が経験と技能を生かして作り上げた逸品を展示する作品展です。492点の作品が展示され、審査の結果、

大明司の黒木公夫さん（76歳）の作品が工芸の部で宮崎県知事賞に輝きました。受賞した黒木さんは「知事賞に選ばれるとは考えもしていなかったことで大変うれしいです」と話していました。

## 第51回さんさんクラブ作品展県知事賞受賞

# 躍動感があふれた作品



1月7日、「平成30年えびの市消防出初式」が、湯田橋下流河川敷で行われました。式には、消防団員や消防署員など約360人が参加しました。式では、規律正しい分列行進や通常点検、長年にわたり消防活動

に精励した消防団員の表彰が行われました。一斉放水では、各分団ごとの趣向を凝らした放水が行われ、その後、全分団の一斉放水が行われました。集まった見物客は、見事な一斉放水に見入っていました。

## 平成30年えびの市消防出初式

# 新春彩る一斉放水



## えびの市国際交流協会30周年記念事業

# 支援交流に力を注ぐ

12月17日、市国際交流センターで特定非営利活動法人えびの市国際交流協会創立30周年記念行事が行われました。記念行事では、同協会創立30周年記念式典とWAYRAコンサートが行われました。式典で同協会会長田内四朗氏は「これからも、カンボジア交流や児童向けの英会話講座などに力を入れていきます」とあいさつしました。コンサートで来場者は、南米独特のリズムや心を癒す音色を楽しんでいました。



## 京町駐在所連絡協議会 年末年始地域安全運動

# 犯罪防止を呼び掛け

12月11日、真幸地区で京町駐在所連絡協議会が平成29年年末年始地域安全運動を行いました。これは、金融機関等の強盗事件の防止や特殊詐欺の被害防止、お店での万引き防止を呼び掛けるために行われたものです。運動には、警察やえびの地区交通安全協会、えびの地区防犯協会など、23人が参加しました。運動では、真幸地区のパトロールと、金融機関やATM設置場所での防犯チラシの配布を行いました。



### うそ電話詐欺が多発



宮 崎県内では「うそ電話詐欺」が多発しています。えびの市内でも不審な電話やメールが毎日のように送られているので、注意してください。

この詐欺は、犯人が電話で、息子、孫などを名乗り「仕事で失敗して金が必要になった」「〇〇〇万円貸してほしい」「職場の上司が自宅まで取りに行くから、その時に上司に渡してくれ」などと話し、現金を受け取りにきます。だまし取られたお金が戻ってくることはなかなかありません。

少しでも、おかしいなと思ったら、一人で悩まず、まず家族や警察に相談してください。

12月の交通事故発生状況	人身	4件	本年累計	85件
	物件	32件	本年累計	308件

### 火気の取り扱いにはご注意ください



連 日ニュース等で報道されているように、全国的に火災が多発しています。

特にこの時期は、寒さのため、家庭でストーブなどの暖房器具を使用する機会が多くなります。そのため、火災の発生も多くなることが考えられます。暖房器具の消し忘れは、火災につながる危険性がありますので、就寝前や外出の際は、必ず確認をしてください。尊い命や財産を火災から守るため、火気の取り扱いには十分に注意をしましょう。

火災の大部分は、市民の皆さんの一人一人の注意で防ぐことができます。火災発生の防止にご協力をお願いします。

12月の活動状況 [えびの消防署管内]	火災	4件	年計	16件
	救急	69件	年計	791件

### 生涯スポーツ



### スポーツクラブで楽しみを見つけてませんか

市には、3つの総合型スポーツクラブがあります。いいの夢クラブ、いい汗加久藤クラブ、真幸ホットほっとクラブです。総合型スポーツクラブとは、地域の住民で、地域ぐるみのスポーツクラブをつくり、子どもから高齢者まで「いつでも、どこでも、いつまでも」いろんなスポーツ・文化活動が楽しめるクラブのことです。クラブの拠点となるクラブハウスをつくり、自分たちで会

費を出してクラブ運営を行います。特に、ヨーロッパで実施されています。現在、3つのスポーツクラブでは、ラジボール卓球、ソフトテニス、エアロビクス、ヨガなどさまざまなスポーツ教室や絵画、大正琴、和太鼓などの文化活動も行っています。それぞれ自分のペースに合わせて取り組んでいます。運動を始めたいと思っている人、

文：市社会教育課 市民体育係

- いいの夢クラブ ☎ 080・1775・5332
- いい汗加久藤クラブ ☎ 090・3010・2290
- 真幸ホットほっとクラブ ☎ 080・1736・9084

### くらしのメモ



### 通販の契約内容はよく確認しましょう

手軽で便利な通信販売ですが、トラブルに関する相談が増えています。【インターネット通販での定期購入契約】 インターネット通販で、健康食品や化粧品を「初回無料」「今なら割引でお安くなります」という言葉につられて契約した後に、実は「定期購入で半年は契約しないといけない」「2回目以降は通常料金になる」といったことを認識し、

トラブルになることがあります。契約に関する説明は内容を確認してから注文しましょう。【通販での返品特約】 インターネットやテレビショッピングなどの通販では、返品可否や返品期限に関しては、通販会社が定める特約に従うこととなります。そのため、クーリング・オフは適用されません。手数料や送料、返品・返金などの条件を確認してから注文しましょう。

ただし、特約がない場合は、商品を受け取った日から8日以内であれば返品できます。返品送料は購入者の負担となります。その他にも、「前払いしたのに商品が届かない」「注文先と連絡がとれない」「商品が届いたが故障していた」といったトラブルが発生しています。購入前に、業者の住所、業者名、電話番号、電子メールアドレスなどを確認し、画面を印刷するなどして、控えをとっておきましょう。 文：市民環境課 生活環境係

### いきいき!健康



### 毎日の食事で減塩に取り組みましょう

毎日の食事で、どのくらいの食塩を取っていますか? 日本人の食事摂取基準において、男性の1日の食塩摂取量が8・0g未満、女性が7・0g未満という目標値があげられています。また、高血圧治療中の人は6・0g未満となっています。国の調査結果では、以前に比べると、食塩の摂取量は減ってきていますが、まだまだ取り過ぎている状況です。食塩は体の中で、大切な役割を

果たしていますが、余分に摂取すると血圧が上がって循環器疾患のリスクが高まります。普段の食事で使用するしょうゆなどの調味料を次のように意識することで減塩につながります。・調味料をかけるより、小皿に取り分け、つける ・食塩を含まない酢やレモンなどを調味料に利用する ・コショウ、唐辛子など香辛料を利用する

・減塩食品も上手に活用する 漬物、塩干物や加工食品にも食塩が含まれています。これらの食品が1日の食事で取り過ぎにならないような取り方をおすすめします。現在は、栄養成分表示によって食塩相当量の分かる食品が多くありますので、参考にしてください。 徐々に減塩していくと、薄味に慣れて、おいしく感じるようになります。この薄味に慣れるということがとても重要です。 文：市健康保険課 後藤栄養士

## ゆたんぽは安全に正しく使しましょう

消費者庁より、ゆたんぽ使用による事故防止に関する注意喚起が行われています。

使用中に低温やけどを負った、破れてお湯が漏れやけどを負った、リコール対象品とは気付かずに使用して発火したなどの事故が毎年継続的に発生しています。

ゆたんぽにはさまざまな種類があります。製品によってそれぞれ注意点が異なりますので、使用前には取扱説明書や注意表示をよく読み、安全に正しく使しましょう。次の点に気を付け、事故を防止しましょう。

- 使用中の低温やけどを防ぎましょう。
- ・長時間身体に接触させないようにしましょう。
- ・布団を暖めた後は、就寝前に布団から出しましょう。
- 充電時の加熱等によるゆたんぽの破損や破裂、やけどを防ぎましょう。
- ・製品ごとに指定された加熱方法、加熱時間を守って加熱しましょう。
- お湯などの内容物の漏れによるやけどを防ぎましょう。
- ・使用前によく点検し、ゆたんぽに亀裂や破損がないか確認しましょう。
- ・使用中に製品の異常に気付いたらすぐに使用を中止しましょう。
- ご家庭にあるゆたんぽがリコール対象になっていないか確認しましょう。

※低温やけど…心地よく感じる程度(体温より少し暖かい温度)のものでも、皮膚の同じ部分が長い時間接触していると発生するやけどです。高齢者や子どもは皮膚が薄く、また、高齢者や糖尿病の人は皮膚の感覚が鈍くなっていることがあり、重症化しやすいとされています。

問 西諸県地区消費生活相談窓口

☎23-1141

問 市民環境課 生活環境係

☎35-3731 (直通)

## 農業再生協議会パート職員募集

市では、農業再生協議会のパート職員を募集します。

【雇用期間】3月1日～9月30日(継続有)

【募集人数】若干名

【報酬】時給760円

【勤務時間】午前9時～午後4時

【業務内容】申請書の整理、システム入力

【保険等】社会保険・雇用保険あり

【申込方法】市様式の履歴書に必要事項を記入のうえ、市畜産農政課に提出してください。※市様式の履歴書は、市畜産農政課農産園芸係にあります。

【申込期限】2月2日(金)

【選考方法】書類選考と面接

※面接日時については、申込者に連絡します。

申・問 市畜産農政課 農産園芸係

☎35-3744 (課直通)

## 九州北部大雨災害の義援金の報告とお礼

平成29年7月からの大雨災害(九州北部大雨災害)により被災された皆様には心からお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復興を心からお祈りいたします。

災害発生後に市役所本庁および飯野・真幸両出張所に設置した募金箱で市民の皆さんからお預かりした義援金について、次のとおり報告します。

たくさんのご支援ありがとうございました。お預かりした義援金は、日本赤十字社を通じて被災地に届けまし

た。

【義援金累計額】39,889円

【受付期間】平成29年7月11日～11月30日

問 市総務課 行政係

☎35-3711 (課直通)

## えびの地震パネル展『～あれから五十年～』を開催します

今年は、えびの地震から50年になります。えびの町真幸地区で、昭和43年2月21日午前8時51分に震度5の強震を観測したのをはじめ、3月25日の午前1時21分に震度5の強震を観測するまで、震度5以上の地震が計5回発生しました。当時の被害や生活の記録をパネル展示します。昨今、大きな自然災害が多発している中、えびの地震の教訓を忘れないため、ぜひ、ご来館ください。

【開催期間】～2月18日(日)

【開館時間】[平日・土曜] 午前9時～午後6時

[日曜・祝日] 午前9時～午後5時

【休館日】1月22日(月)、29日(月)、31日(水)、2月5日(月)、13日(火)

問 市歴史民俗資料館

☎35-3144

## 農産物の価値を引き出すためのワークショップ

地域や農産物の魅力を発信する方法を学び、ワークショップで商品POPの作成へつなげるための手法を学んでみませんか。

【日時】2月6日(火) 午後1時～午後4時

【場所】えびの市起業支援センター(えびの市役所北側)

【講師】(有) ホップステップアウェア取締役 日高亜矢

氏(6次産業化プランナー)

【申込方法】電話で、市畜産農政課農政企画係へお申し込みください。

申・問 市畜産農政課 農政企画係

☎35-3744 (課直通)

## 田代八重ダム管理人募集

小林土木事務所では、田代八重ダムの管理人を募集しています。

【応募資格】

- ・管理事務所に居住して働くことができる夫婦など(2人)で、常時ダムに1人は常駐できること
- ・業務に支障とならない程度の健康状態であること
- ・年齢は問いません

【契約内容】

[勤務場所] 小林市須木下田字宇都110-5

[契約(委託)期間] 平成30年4月1日～平成31年3月31日(継続委託可)

[委託額] 2人で月額17万円程度

【業務内容】・毎日の気象観測

- ・異常気象時(地震、台風等)の通報連絡
- ・ダム施設の清掃、防火、防犯など

【提出書類】2人の履歴書および健康診断書

【申込方法】小林土木事務所に持参するか郵送でお申し込みください。

【申込期限】2月28日(水)必着

【選考方法】面接 ※日程は後日連絡

申・問 小林土木事務所

☎22-2081



### ◎今月の表紙

1月5日、市文化センターで行われた平成30年えびの市成人式。会場内では、晴れ着姿などに身を包んだ新成人が旧友との再会を喜んでいました。

### 今月の納税

個人市県民税 第4期

国民健康保険税 第7期

後期高齢者医療保険料 第7期

1月31日(水)までに納めましょう。

人口 18,743人(前月比-23人)

男性 / 8,825人 (-15人) 女性 / 9,918人 (-8人)

転入 / 44人 転出 / 52人

出生 / 7人 死亡 / 22人

世帯数 8,504世帯(前月比-21世帯)

(平成30年1月1日現在)

竹はしらかしの取材に行きました。寒さのため指がかじかんでシャッターボタンを押せるか心配していましたが、点火されると圧倒的な熱波で、その心配は取り越し苦労に終わりました。(東)

華やかな姿で楽しそうに写真を撮り合う新成人を見て、「私もちょっと前はそっち側だったのになあ」と時の流れの早さを感じました。(久保田)

Editor's

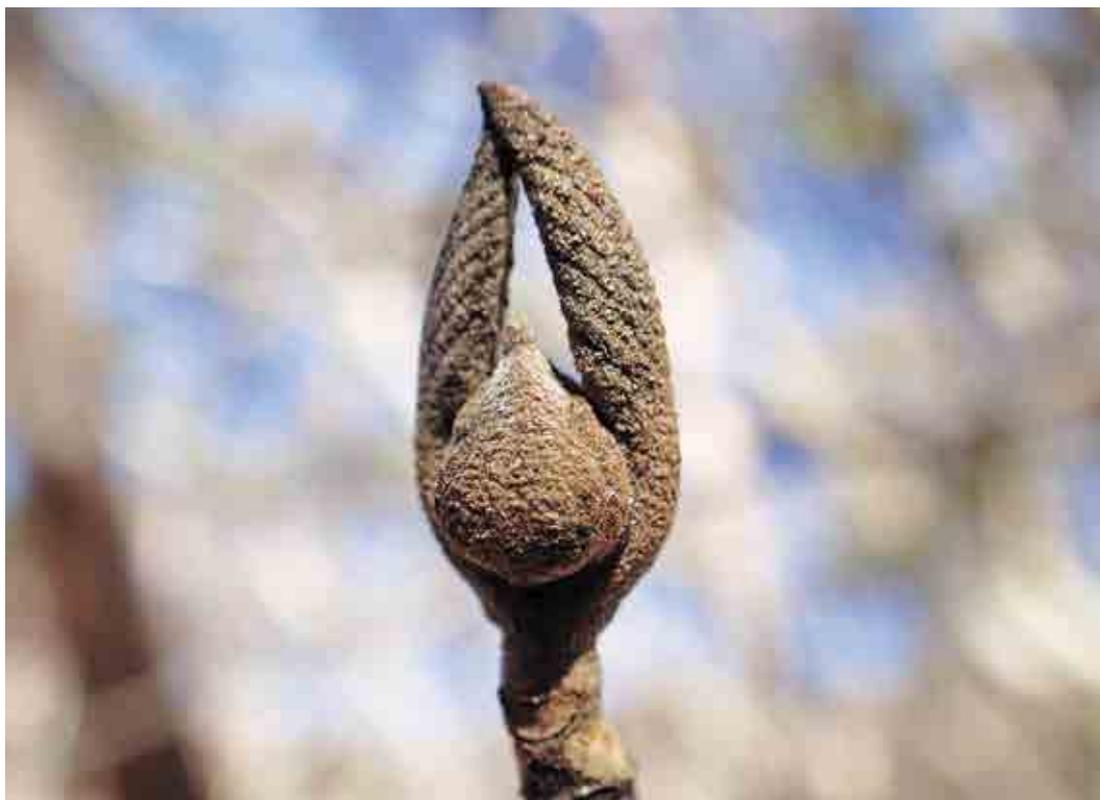


写真:オオカメノキの冬芽 (撮影:平成29年12月27日)

# 「冬芽」

バンザイ

**落**ち葉を踏みしめる柔らかな感触と、霜柱を踏んだ瞬間のサクサクという独特の音を聞くと、えびの高原にも冬が来たことを実感します。

美しい花や青々とした葉を見られるのは春からですが、冬の間しか見られないものがあります。枝先を見ると、バンザイをしているような、天使が翼を広げたような形のものがあります。これはオオカメノキの冬芽。春になるとぐんぐんと伸び、美しい葉が開きます。冬芽は樹木の種類ごとに色や形が異なり、真っ赤なもの、毛が生えたもの、驚くのはネバネバしたものもあります。それらは寒さを耐えたり、虫や鳥から食べられるのを防いだりするためといわれています。冬芽一つにも木々の生き残るための工夫が見られます。

池めぐり自然探勝路は植物の種類が多く、目の高さほどの樹木も多いので冬芽観察するにはちょうど良いコースです。冬のえびの高原の楽しみ、花のない季節の植物の魅力をぜひ感じてみましょう。  
 (文/えびのエコミュージアムセンター)

オオカメノキ  
*Viburnum furcatum*

マツムシソウ目レンブクソウ科